

令和 7 年度第 1 回宗像市民図書館協議会議事録（要点筆記）

開催日時		令和 7 年 7 月 4 日（金） 14:00～15:35
開催場所		宗像ユリックス会議室 3.4
出席者	委員	河内会長 守副会長 古沢委員 高杉委員 藤原委員 川上委員 白根委員 品川委員
	事務局	図書課（中野課長、西谷係長、富松主任図書司書）

【議事内容】

（事務局）宗像市民図書館協議会条例第 6 条第 2 号により、委員の過半数の出席が宗像市民図書館協議会（以下、「協議会」という。）の成立条件である。本日は委員総数 8 人のうち 8 人が出席しているので、協議会は成立することを報告する。

1. 開会のあいさつ

2. 委嘱状の交付

3. 委員及び事務局の紹介（自己紹介）

4. 副会長の選任

副会長：守委員

5. 議事録の作成方法

（会 長）本協議会の議事録作成は、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例施行規則第 6 条より、会議内容の要点を記録する方法を採っている。今回も同様の方法でよろしいか。

（委 員）異議なし。

6. 議事録署名委員の指名

署名委員：高杉委員、藤原委員

7. 報告事項

（1）令和 6 年度来館者アンケートの結果

（2）令和 6 年度市民アンケートの結果

（3）令和 7 年度図書館要覧

（会 長）報告についてご質問があればお願いします。

（委 員）図書館要覧 IIP の①有効登録者数で、中学生の登録者が意外に多いと感じる。また、I6P の貸出ベスト 10 と予約ベスト 10 の違いは何か。

（事務局）図書館利用カードの有効期限を 3 年で切っているなので、有効登録者数はこの 3 年間に図書館を利用した人数になる。予約ベスト 10 は予約が多く入った順で、話題の新刊な

どに入る。貸出ベスト 10 は貸出が多かった順で、複本の数に影響される。

(委 員) 貸出ベスト 10 は、一般書と児童書が混在しているのでわかりにくいのではないか。

(事務局) 次年度は、一般書か児童書かわかるよう表記を工夫したい。

(委 員) 市民アンケート結果は、経年変化が比較できる方が良い。また、読書が嫌い、読書の必要性を感じないと回答する人を減らし、忙しくて読む時間がない人には隙間時間を読書に充ててもらえるような取り組みができるとよいのでは。

(事務局) 次年度からは経年変化がわかる資料にしたい。また、図書館を利用する人を増やす取り組みをしていきたい。

(委 員) 来館者アンケートの最後で図書館への要望が出ているが、それぞれ現状はどうか

(事務局) 開館時間の拡大については、人件費の増額を伴うため現状では難しい。新刊をもっと入れてほしい、漫画を増やしてほしいという意見については、新しいものを増やしたいが購入予算が厳しい。

(委 員) 宗像市の図書購入費はそれほど低くないのでは。

(事務局) 元々は低かったが、他自治体が下げたこともあり、今はそこまで低くはない状況。

(会 長) 学校図書館の図書購入費が増額されてありがたい。

(事務局) 除籍が十分ではない学校もあるので、今年度はその支援をしつつ新刊の見せ方も工夫したい。

(会 長) 宗像市は調べる学習コンクールなどにも力を入れているので、子どもが新しい情報に触れられるよう資料を充実させるのは重要な支援だと思う。ぜひ来年度も減らさず予算をつけてもらいたい。

(委 員) 学校図書館に新しい本は結構入ってきているように思う。宗像市は教育費の占める割合が高いのでこれを維持してほしい。

(副会長) 授業でのタブレット利用が増えている中、図書をどう使うか ICT との両立が大切。

(委 員) マンガはメディアミックスとしても重要なので、もう少し積極的に入れてもよいのでは。

(事務局) 現在は定番のものが多く、連載中のものは購入していない。

(会 長) 内容を精査して増やしてもよいのでは。

8. 協議事項

(1) 宗像市読書のまちづくり推進計画令和 6 年度の実績について(資料 4、資料 5)

(会 長) 事前に委員からいただいた意見について説明をお願いします。

(事務局) 協議事項(1)(2)のいずれについても委員からのご意見はなかった。

(配付資料に沿って説明)

(委 員) 特になし。

(2) 令和 8 年度宗像市読書推進アクションプランについて(資料 6、資料 7)

(会 長) 事務局から説明をお願いします。

(事務局) (配付資料に沿って説明)

(委 員) YA コーナー充実を取り入れてもらってありがたい。中高生にマンガを含む電子書籍の利用状況などのアンケートをとってはどうか。

- (委員) 幼児教育の世界では、幼児のスマホ利用は推奨されていない。図書館でもそういうことを掲示等でお知らせできないか。また、子ども向けの図鑑で CD-ROM 付きのものがあるが、自宅で再生ができない人のために図書館で閲覧できるとよいと思う。地島には市民図書館コーナーや地島小図書室の充実などで離島の支援もできていると思う。
- (委員) 中高生の居場所づくりに関わっているが、中高生は Wi-Fi の整備された場所にしか集まらない。市内に中高生の居場所をもっと増やし、そこに本も置くと手に取ってくれるのではないか。
- (会長) 中高生の居場所を充実させ、そこで読書に関連する情報も発信できるとよい。それから、読書のまちづくり推進計画からアクションプランへ移行して内容が簡略化されたが、実際の取り組みを取りこぼさないよう、重要な施策をアピールしていくことを考えてほしい。次回の協議会までに、以前の計画と併せて比較できる形で出すことはできないか。
- (事務局) 読書のまちづくり推進計画から継続して行っている事業もアクションプランに明記するようにしたい。
- (委員) 市民図書館ホームページのリンク集を開くと、他市町の館の URL が表示されるが、ここに県内図書館の本が一度に検索可能な県立図書館の横断検索 URL を追加してはどうか。
- (事務局) さっそく追加したい。
- (会長) 資料 7 の指標で、総合計画、アクションプランに○がついてないものは今後どこかに公表する予定があるか。
- (事務局) 公表はせずとも経過を追っていきたい数値を掲載している。
- (委員) アクションプランでは、取り組み方針を 0～18 歳までと 19 歳からに分けているが、なぜか。
- (事務局) 0～18 歳を対象とした子どもの読書活動推進計画の位置付けとしての意味もあり、分けている。
- (事務局) 皆様からいただいたご意見を元に、今後、アクションプランに反映させていきたい。

9. その他

- (会長) 現在、市の子どもの権利救済委員をしている。近々開催される「はぴくろ子ども実行委員」で子どもたちが宗像市の魅力を調べる予定。この中で、図書館とコラボして利用に繋げてはどうかと考えている。
- (事務局) 図書館も協力する方向で調整中。
- (委員) 1 つ情報提供したい。くりえいと 3 丁目のコミュニティスペースに、本好きの人たちが集まる「宗像読書部」が誕生した。おすすめ本も置いているので行ってみてほしい。
- (会長) 以上をもって、協議会を終了する。

署名委員

高杉 洋史

署名委員

藤原 浩美